

第43回日本自殺予防学会総会 学会認定研修会

自殺予防ゲートキーパー研修会の作り方

How to build suicide gatekeeper training program?

開催日時 2019年

開催場所

9月6日(金)14時

南山大学G棟G22教室

自殺総合対策大綱の改訂に伴い、地方公共団体に自殺対策計画の策定や実施が義務付けられましたが、「既存の計画からどう発展させればよいのかわからない」、「具体的なイメージがわからない」という声が上がっています。そこで日本自殺予防学会は、社会的自殺対策の柱であり、行政と住民との接点ともなるゲートキーパー養成研修の組み立て方や実施方法を学ぶための研修会を今年も開催することとしました。講師は、長年、地域でゲートキーパー研修を企画・運営してきたエキスパートが務め、研修会の準備から実施までのイロハをお教えします。行政担当者をはじめ関心のある皆様は、奮ってご参加ください！

対象：地域で自殺対策に関わる皆様(職種・経験不問)

研修のねらい・目標：ゲートキーパー研修会を自ら企画・実施できるようになること

研修形式：レクチャー、グループワーク(課題抽出、成果物作成など)

参加費：会員2,000円、非会員3,000円 学生1,000円(事前申込による振込の場合)

定員：40名

※事前申込で定員に達していない場合は当日会場にて上記の参加費にプラス1,000円でご参加いただくことも可能ですが、満席となる可能性がございますので、なるべく事前申込いただきますようお願いいたします。



プログラム概要

- ・ 講義「ゲートキーパー研修の重要性と岩手県久慈地域の取り組み」(20分) 赤平美津子(岩手医科大学)
- ・ 講義「茨城県笠間地域の取り組み」(10分) 太刀川弘和(筑波大学)
- ・ 講義「北海道札幌地域の取り組み」(10分) 河西千秋(札幌医科大学)
- ・ 講義「ゲートキーパー効果評価の方法」(10分) 小高真美(上智大学)
- ・ グループワーク「ゲートキーパー研修会を作ってみよう」(60分)
- ・ 振り返り(10分) 張 賢徳 (帝京大学医学部附属溝口病院・日本自殺予防学会理事長)

◇特にこのような方におすすめです◇

「地域自殺対策で何をしたらいいのかわからない」

「ゲートキーパー研修を受けたことはあるけど自分たちで実施するにはどうすれば・・・」

「ゲートキーパー研修を自分たちで行う自信がない」

お申し込み：

事前申込サイト <https://va.apollon.nta.co.jp/jasp2019/>

(総会へのお申込と当研修会のお申込が可能です。8月18日(日)までにお申し込みください)

第43回日本自殺予防学会総会ウェブサイト <http://gatekeeper.jp/jasp2019>



お問い合わせ

一般社団法人日本自殺予防学会 事務局 (〒162-0801東京都新宿区山吹町358-5アカデミーセンター(株)国際文献社内)

TEL 03-6824-9376 FAX 03-5227-8631 Mail jasp-post@bunken.co.jp